

なだくろいわすいせんきょう 灘黒岩水仙郷

所在地：南あわじ市 灘黒岩



斜面一帯に咲き乱れるスイセン



「黒岩水仙郷」洲本市 石川栄一氏撮影
(第1回淡路島景観フォトコンテスト応募作品)



「水仙と沼島」洲本市 森高菜摘氏撮影
(第1回淡路島景観フォトコンテスト応募作品)

灘黒岩水仙郷は、180年ほど前に、付近に住む漁師が海岸に漂着した球根を山に植えたのが繁殖したと伝えられています。現在では、諭鶴羽山（標高608m）から海へと続く急斜面一帯、約7haにわたり、500万本ものスイセンが咲きほこる名所として、日本三大群生地数えられています。

スイセンは、一重咲きのニホンスイセンをメインに、わずかに八重咲きのものも混じり、12月下旬から2月末かけて、水仙郷一帯を甘い香りで包みます。兵庫県最南端に位置する灘黒岩水仙郷、スイセンの甘い香りが、春の前ぶれを感じさせます。

また、遊歩道をたどり斜面を登ると、遠く沼島を望むこともできます。

- 【景観の特徴】 ✓ 自然がつくりだす景観
歴史がつくりだす景観
生活・文化がつくりだす景観
新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道西淡三原ICから、県道31号線、県道76号線を南下。車で30分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図